

派遣先所属 宮城県東部土木事務所

氏 名 池田 梨子 (いけだ りこ)

派遣期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

1 派遣業務の内容、現況

(1) 派遣先所属の概要

東部土木事務所は、石巻市、東松島市、牡鹿郡女川町の2市1町で構成される広域石巻圏を所管しています。エリアの面積及び人口は、県全体の約1割を占めています。

管内の東部及び南部は太平洋に面しており、東部はリアス式海岸、南部は石巻港や特別名勝松島に接しています。圏域中央を流れる北上川・旧北上川の流域には、広大な耕地が開けています。

令和3年度の事務所組織は、16班体制（職員数124名）となっており、災害復旧事業、復興事業とともに、通常業務として道路、公園の建設・管理、河川海岸等の整備・管理、建築確認等の業務を行っています。

東日本大震災時、沿岸部は大津波に襲われ、女川町では18.5mの津波高を確認。電子基準点「牡鹿」では、東南東方向へ約5.3m移動、約1.2m沈下するなどの地殻変動も観測されました。

(2) 所属班及び担当業務

経理班として工事・委託業務の契約、入札等の業務に携わっており、中でも入札業務を主たる業務としています。

入札業務は具体的に、入札公告文の作成や開札業務、落札候補者の資格審査等を行っています。当事務所管内の災害復旧事業については、令和3年3月末現在、箇所数ベースで約98%の完了率となっており、復旧事業は概ね完了しています。

(3) 他の自治体からの応援職員の状況について

今年度の応援職員は、私を含め13名在籍しています。業務としては、用地取得業務や河川・海岸・砂防事業などを行っています。

2 被災地の復旧・復興の状況

震災から10年が経ち、日常生活で震災の影響を感じることはほとんどありません。自分の業務を見ても、“復旧”から“防災・減災”等、災害に強いまちづくりへシフトしているように感じます。11月には、石巻市雄勝町と女川町を結ぶ国道398号にトンネルが開通しました。元々は、道幅が狭くカーブ続きで、震災や台風で法面が崩落する危険な道路でしたが、トンネルが開通されたことによりほぼ一直線で結ばれ、住民の利便性が向上するとともに、災害時の避難道路としても重要な役割を果たすこととなります。地域間交流にも役立つことが期待されます。

石巻市は、約4千人の犠牲者が集中した国内最大の被災市町村です。その中でも特に被災の大きかった南浜地区に、令和3年3月末【[石巻南浜復興祈念公園](#)】が開園、また、同敷地内には【[みやぎ東日本大震災津波伝承館](#)】も開館しました。館内には解説員もおり、震災当時の状況を直接聞くことができます。東日本大震災の記憶を後世に伝えるとともに、この震災で学んだ教訓を将来へ生かすため、石巻を訪れた際はぜひ見学していただきたい場所です。



【崎山トンネル開通式（筆者：左 むすび丸）】

3 被災地へ派遣となって感じたこと

宮城県には旅行で何度か訪れていましたが、改めて、魅力に溢れた県だと感じています。沿岸部は、世界三大漁場に位置する石巻港を筆頭に、牡蠣や金華サバ等の新鮮な海産物が獲れます。内陸部は、温泉やスキー場などの観光資源。米の栽培も盛んで、美味しい日本酒もたくさんあります。短い期間ですが、この魅力あふれる環境と、宮城県職員をはじめとした周囲の方々の温かいご支援の中で復興支援業務に携われたことに、とても感謝しています。

また、派遣職員として埼玉県から一歩外へ出ることで、人脈や視野が広がったことは、非常に大きな財産となりました。全国から集まった派遣職員の意見交換会で、他自治体の状況や意見を聞いたことも、貴重な経験です。

震災当時、災害対応業務に従事した職員の講話を聴講する機会がありました。その中で話し手の方が、災害へ向けた準備として「人脈を広げ、顔の見える関係を築いておくこと」とおっしゃっていたことが、強く印象に残っています。スピード感を求められる災害対応。想定外の状況も発生し混乱する中、人とのつながりにより業務を円滑に進められた例が多々あったそうです。今回の派遣で広がった人脈は、万一の災害時に生かせることと思います。また、帰県後も、幅広い人間関係を築くため、積極的に行動することを目標に業務

に励みたいです。

宮城県は、埼玉県から新幹線はやぶさで約1時間と、非常に身近な県です。日頃の疲れを癒しに、被災地ではなく“観光地”として、皆様もぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。



【金華山黄金神社（石巻市鮎川）】

石巻市鮎川港から船で20分。3年連続で参拝すると、一生お金に困らないと言われている。島内には野生のシカが多数生息。



【大高森（東松島市）】

松島四大観の一つ。松島湾の島景色を望むことができる。



【大須崎灯台（石巻市雄勝）】

眼下に眺める漁港がハート形に見えることから、『恋する灯台』に認定されている。



【いしのまき元気いちば（石巻市街）】

石巻港で獲れた鮮魚等、地元の特産品が集結。写真はアワビ1,000円/3個。奥の建物は石ノ森萬画館で、サイボーグ009や仮面ライダー作品が展示されている。